



# **LAN I/F カード運用手順書**

## **(シャットダウン対象 SSH 認証設定編)**

2021 年 8 月 10 日

UPS ソリューションズ株式会社

文書名	LAN I/F カード 運用手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	-------------------	----	-----	-----	----------

●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2021/08/10	新規作成

文書名	LAN I/F カード 運用手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	-------------------	----	-----	-----	----------

---

---

## 目次

---

---

1.	はじめに .....	- 1 -
2.	導入方法 .....	- 2 -
2.1.	ツールダウンロード.....	- 2 -
2.2.	Web Tool Starter 起動.....	- 2 -
3.	Web Tool Starter、LAN I/F カードの操作 .....	- 3 -
3.1.	ログイン操作 .....	- 3 -
3.2.	SSH 認証設定の変更 .....	- 4 -

---

---

文書名	LAN I/F カード 運用手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	-------------------	----	-----	-----	----------

---

---

## 1. はじめに

---

---

LAN I/F カードは弊社製品

- ・ X2 シリーズ UPS
- ・ A3(LI)シリーズ UPS
- ・ RD8BOX シリーズ遅延 PDU

に対応した電源管理用オプションカードです。

LAN I/F カードへのアクセスには専用のツール「Web Tool Starter」が必要となります。

本書は、Web Tool Starter の導入及び、LAN I/F カードに登録済みのシャットダウン対象機器への SSH 認証設定変更操作について記載します。

本書の目的は、本ツールの導入及び基本的な操作方法について説明することです。

より詳細な説明は、各種マニュアルをご参照ください。

また、本書中の画面は一部弊社検証設備のものとなります。実環境の画面とは異なる場合がございますがご了承ください。

文書名	LAN I/F カード 運用手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	-------------------	----	-----	-----	----------

## 2. 導入方法

本項では、Web Tool Starter の導入方法について記載します。

### 2.1. ツールダウンロード

以下の URL からダウンロードしてください。

[https://www.ups-sol.com/support/catalog\\_manual\\_list/?50#cm540](https://www.ups-sol.com/support/catalog_manual_list/?50#cm540)

ご使用の OS に合わせ以下のページからダウンロードをしてください。



#### UPSS Web Tool Starter

■ 標準マニュアル(ソフトウェア)



### 2.2. Web Tool Starter 起動

ダウンロードしたファイルを任意の場所で解凍してください。

本ツールはインストール不要です。

ダウンロードした実行ファイルを起動することで使用可能です。

名前	更新日時	種類	サイズ
jre	2021/08/06 15:41	ファイル フォルダ	
config.txt	2021/08/06 15:41	テキストドキュメント	1 KB
Version.txt	2021/08/06 15:41	テキストドキュメント	1 KB
webtool_starter_win7.exe	2021/08/06 15:41	アプリケーション	28 KB

文書名	LAN I/F カード 運用手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	-------------------	----	-----	-----	----------

### 3. Web Tool Starter、LAN I/F カードの操作

LAN I/F カードは UPS の電源異常時の動作設定、通知条件等の各種設定を行うことができます。

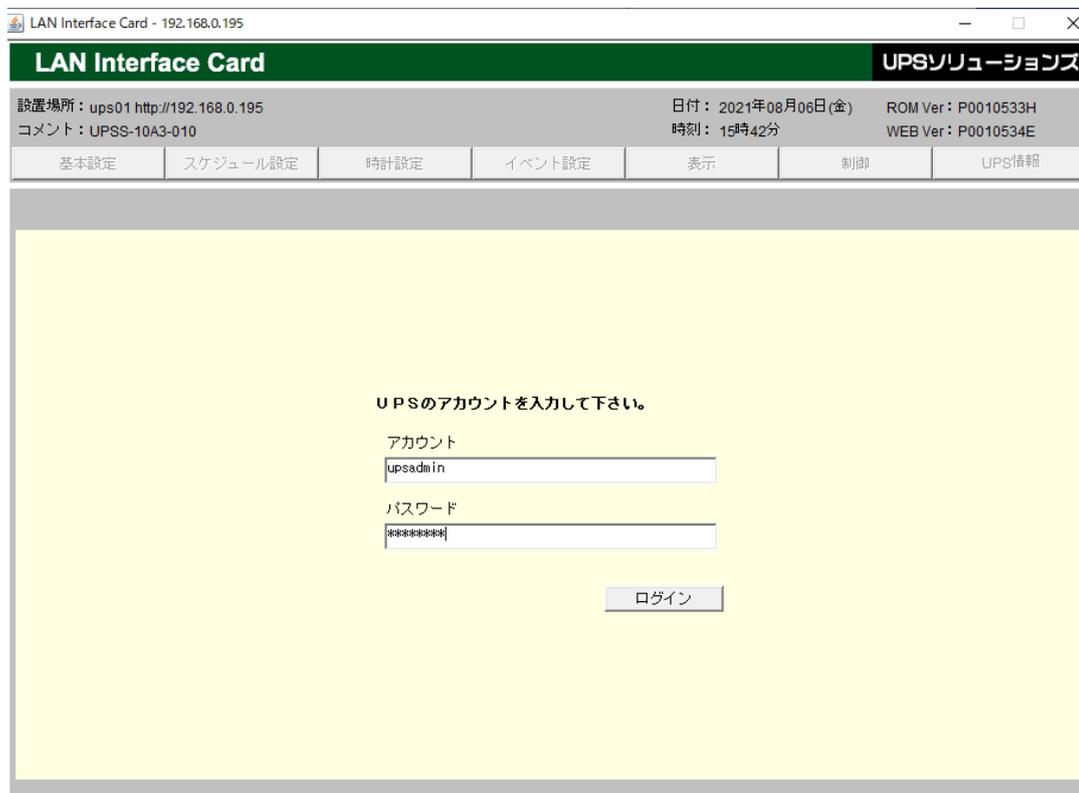
本項では、Web Tool Starter 及び LAN I/F カードのログイン操作、及びシャットダウン対象機器への SSH 認証設定変更手順について記載します。

#### 3.1. ログイン操作

- i) 導入した Web Tool Starter を起動して対象 UPS の IP アドレスを入力してください。  
※初期状態では「192.168.1.1」となります。



- ii) 「Start」をクリックすることで、「LAN I/F カード」が起動します。
- iii) 「LAN I/F カード」のアカウントとパスワードを入力してログインしてください。  
※初期状態では アカウント「upsadmin」、パスワード「UpsAdmin」となります。



文書名	LAN I/F カード 運用手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	-------------------	----	-----	-----	----------

### 3.2. SSH 認証設定の変更

シャットダウン対象機器への SSH 認証設定の変更方法について説明します。

i) 画面上部の「イベント設定」タブをクリックします。



The screenshot shows the 'LAN Interface Card' web interface. The 'Event Settings' tab is highlighted with a red box. Below the tabs, there is a table titled '接続装置動作情報' (Connection Device Operation Information). The table has columns for '名前 (IPアドレス)' (Name (IP Address)), '種別' (Type), '状態' (Status), '設置場所' (Installation Location), and 'コメント' (Comment). Two rows are visible: one for IP 192.168.0.189 with status '起動' (Start) and comment 'SDB', and another for IP 192.168.2.130 with status '停止' (Stop) and comment 'Nutanix CVM'.

ii) 「イベント設定」タブをクリックすると以下の画面が表示されます。

画面上部の「WS スクリプト」を選択してください。



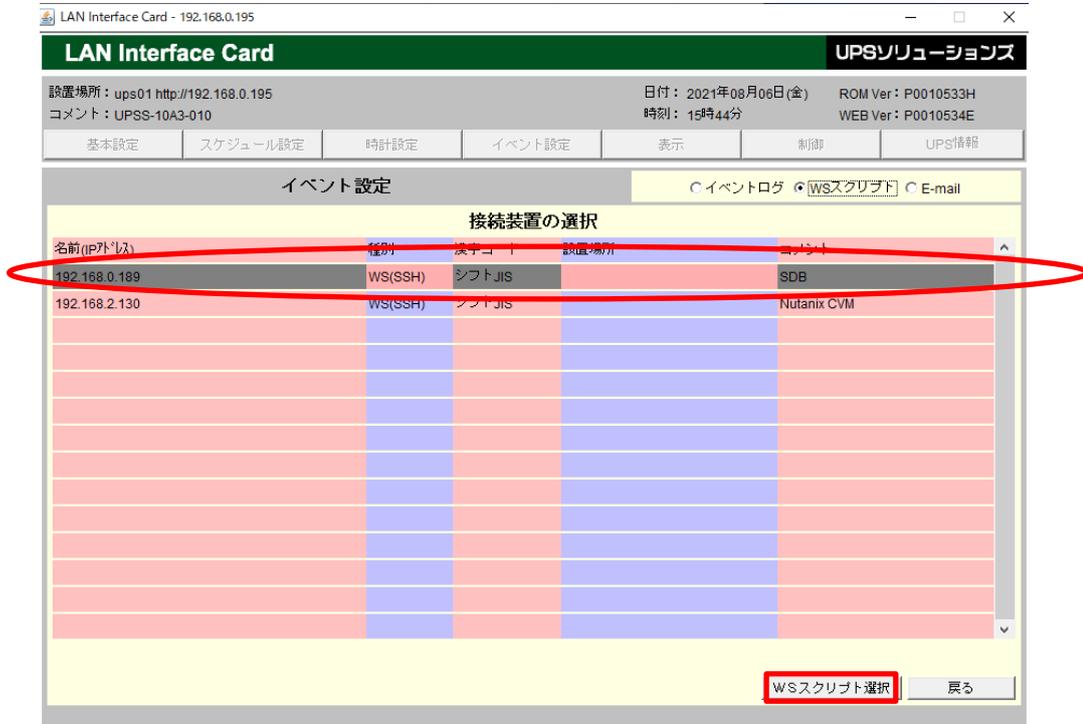
The screenshot shows the 'Event Settings' configuration page. The 'WS スクリプト' (WS Script) option is selected and circled in red. The page displays a table of event log conditions and their settings.

No.	イベント	設定状態	変更
0101	停電 (交流入力電圧異常)	有効	不可
0102	停電 (交流入力電圧異常) 復旧	有効	不可
0141	重故障発生	有効	不可
0142	重故障復旧	有効	不可
0143	軽故障発生	有効	不可
0144	軽故障復旧	有効	不可
0503	スケジュール停止予告開始	無効	可
0505	回復不能 (スケジュール停止)	有効	不可
0506	回復不能 (リモート停止)	有効	不可
0507	回復不能 (停電)	有効	不可
0508	回復不能 (バッテリー電圧低下)	有効	不可
0510	シャットダウン前処理実行	無効	可

On the right side, there are radio buttons for '標準設定' (Standard Setting), '高度な設定 (UPS状態関連)' (Advanced Setting (UPS Status Related)), and '高度な設定 (UPS管理ソフト関連)' (Advanced Setting (UPS Management Software Related)). Below these are buttons for 'syslog通知テスト' (syslog notification test), '有効' (Effective), '無効' (Ineffective), and '標準に戻す' (Reset to Standard). At the bottom, there are buttons for 'イベント通知階級' (Event notification level), 'OK', and '戻る' (Back).

文書名	LAN I/F カード 運用手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	-------------------	----	-----	-----	----------

- iii) 「WS スクリプト」を選択すると、登録されている機器の選択画面が表示されます。  
SSH 認証を変更したいシャットダウン対象を選択し、「WS スクリプト選択」をクリックしてください。



- iv) 「WS スクリプト選択」をクリックすると、WS スクリプト実行条件の画面が表示されます。  
「SSH 認証設定」をクリックしてください。



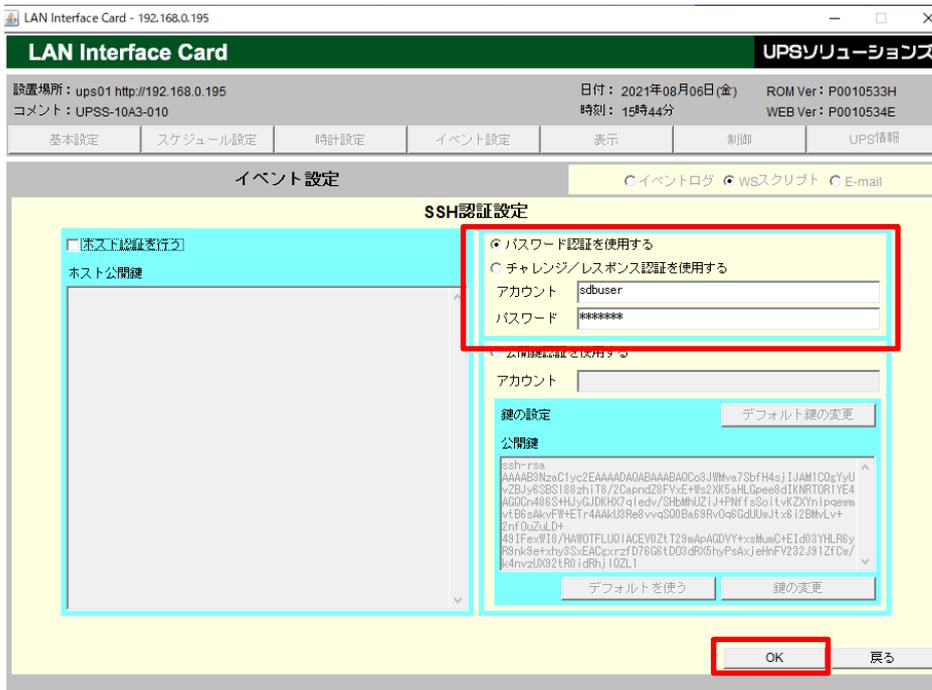
文書名	LAN I/F カード 運用手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	-------------------	----	-----	-----	----------

v) 「SSH 認証設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

シャットダウンスクリプト実行時は、シャットダウン対象機器に対し囲った部分に入力されているアカウント、パスワードでアクセスします。

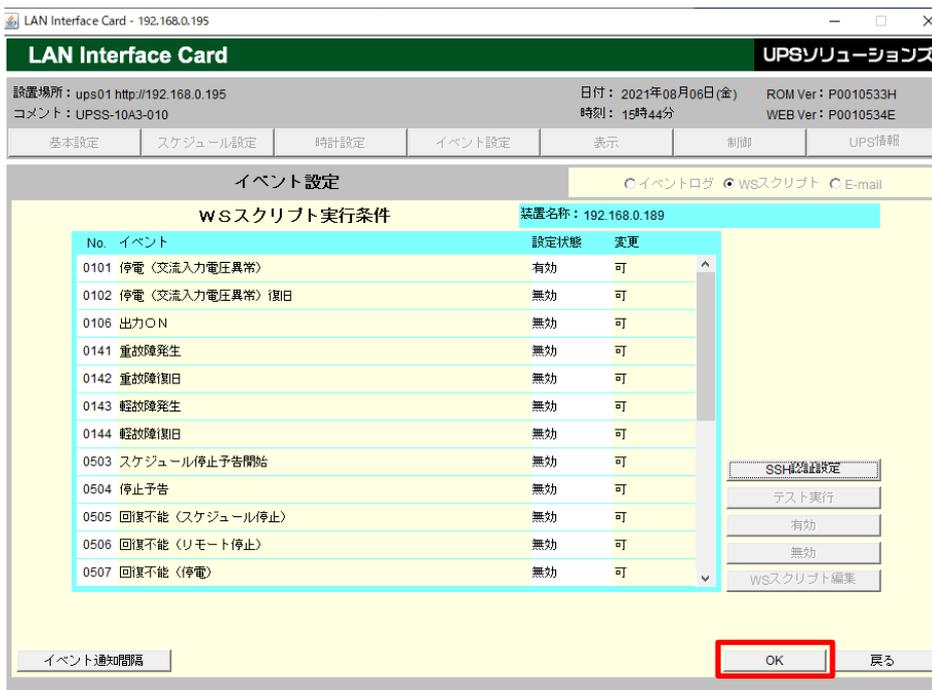
例：SDB03-V 初期アカウント「sdbuser」、初期パスワード「SDBuser」

シャットダウン対象機器のアカウント、パスワードに合わせて変更し「OK」をクリックして下さい。



vi) 「OK」をクリックするとWSスクリプト実行条件の画面に戻ります。

※まだ設定が反映されていません。本画面上で「OK」をクリックしてください。



vii) 本ツールはログアウト機能がないため、右上の「×」でツールを終了してください。

操作手順は以上となります。